

## 大規模小売店舗立地法手続きに係る 騒 音 予 測

(仮称)無印良品 総社

<添付資料:大規模小売店舗立地法施行規則 第四条第一項第十号>

## 目 次

1. 騒音予測の概要.....	1
1.1 騒音に係る環境基準について.....	1
1.2 騒音規制法における夜間の規制基準について.....	1
1.3 計算方法.....	2
1.3.1 騒音源のA特性音響パワーレベル計算方法 .....	2
1.3.2 伝搬経路計算方法 .....	2
1.3.3 等価騒音レベル計算方法.....	4
1.3.4 騒音レベルの最大値の計算方法.....	5
2. 予測の評価.....	5
2.1 騒音の総合的な予測・評価 .....	5
2.2 発生する騒音ごとの予測・評価.....	5
3. 予測地点の設定.....	6
3.1 騒音予測地点の選定理由(等価騒音レベル) .....	6
3.2 騒音予測地点の選定理由(夜間の騒音レベルの最大値) .....	7
4. 騒音予測のまとめ .....	8
4.1 予測評価結果(等価騒音レベル) .....	8
4.2 予測評価結果(夜間の騒音レベルの最大値) .....	9
5. 各騒音源のデータ .....	10
5.1 騒音データ .....	10
5.2 騒音予測における車両台数の考え方 .....	13

## 1. 騒音予測の概要

### 1.1 騒音に係る環境基準について

岡山県における環境基準を下表に示します。

類型	AA	A	B	C
昼間	6:00-22:00	50 デシベル以下	55 デシベル以下	55 デシベル以下
夜間	22:00~翌6:00	40 デシベル以下	45 デシベル以下	45 デシベル以下

### 1.2 騒音規制法における夜間の規制基準について

岡山県内における騒音規制法においての規制地域の指定状況及び基準を下表に示します。

なお、岡山県の騒音規制法における夜間の時間帯は、午後 10 時から翌午前 5 時までとなっております。

騒音	時間区分		第1種区域	第2種区域	第3種区域	第4種区域
	昼間	7時~20 時	50 デシベル	60 デシベル	65 デシベル	70 デシベル
	朝・夕	5 時~7 時 20 時~22 時	45 デシベル	50 デシベル	60 デシベル	65 デシベル
	夜間	22 時~翌5 時	40 デシベル	45 デシベル	50 デシベル	55 デシベル

第2・3種区域又は第4種区域のうち、学校、保育所、病院、診療所(入院施設のあるもの)、図書館及び特別養護老人ホーム、こども園の周囲 50mにおける当該基準については、5dB を減じた値とする。

## 1.3 計算方法

### 1.3.1 騒音源のA特性音響パワーレベル計算方法

#### ① 定常騒音・変動騒音（自動車走行騒音以外）・衝撃騒音

下式より、A特性音響パワーレベルに相当する値を求めております。

$$L_W = L_P - 10 \log_{10} \left( \frac{Q}{4\pi r^2} \right)$$

$L_W$  : 各騒音源の音響パワーレベル [dB(A)]

$L_P$  : 音圧レベル(実測値・メーカー値・騒音レベルのエネルギー平均値・単発騒音暴露レベル等) [dB(A)]

$Q$  : 指向係数 (Q=1:自由空間(無響室等))

(Q=2:半自由空間(半無響室、地上、床面等))

$r$  : 測定距離[m]

自動車走行騒音については、「ASJ RTN-Model 2023」のパワーレベル算出式又は自動車工学に基づくパワーレベル式及び「大規模小売店舗から発生する騒音の手引き」により算出しております。

### 1.3.2 伝搬経路計算方法

「1.3.1 騒音源のA特性音響パワーレベル計算方法」で求めた各騒音源及び各仮想点音源から各予測地点へ、距離減衰及び回折減衰した騒音レベル( $L_S$ )を求めます。自動車走行に関する騒音については、予測地点にもつとも近い点(最近接点)に仮想点音源を設定しています(※1)。

$$L_S = L_{Pi} - A_{div} - A_{bar}$$

$L_S$  : 各予測地点における騒音レベル [dB(A)]

$L_{Pi}$  : 騒音源の基準距離騒音レベル(騒音レベルの平均値または単発騒音暴露レベル等)[dB(A)] ( $L_W - 8$ )

$A_{div}$  : 距離減衰 [dB](※2)

$A_{bar}$  : 回折減衰 [dB](※3)

※1 来客車両走行線、搬出入車両走行線などの自動車走行線は、ひとつの線を均等な区間に分割し、等価騒音レベルの計算に関してはその区間の中点、騒音レベルの最大値の計算に関してはその区間の最近接点に区間を代表する点音源を置きました。

※2 距離減衰[dB]

$$A_{div} = 20 \log_{10} r$$

$r$  : 音源から予測地点までの距離[m]

\* 平面上(半自由空間)に騒音源があるため、指向係数を Q=2 として算出しております。

※3 回折減衰[dB]

$$A_{bar} = \begin{cases} 10\log_{10}N+13 & N \geq 1 \\ 5 \pm 9.1 \sinh^{-1}(|N|^{0.485}) & -0.322 \leq N < 1 \\ 0 & N < -0.322 \end{cases}$$

$$N = 2\sigma/\lambda$$

$N$  :フレネル数

$\sigma$  :行路差[m]

$\lambda$  :波長[m]

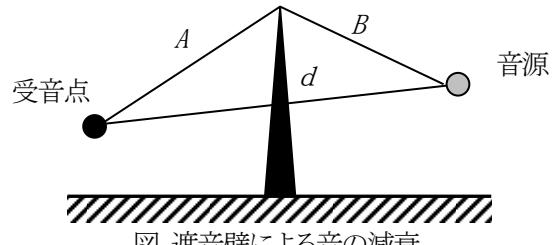


図 遮音壁による音の減衰

なお、自動車走行の回折減衰については、下記の計算式を使用しております。

$$A_{bar} = \begin{cases} 10\log\sigma+20 & 1 \leq \sigma \\ 5 \pm 17\sinh^{-1}(|\sigma|^{0.415}) & -0.053 \leq \sigma < 1 \\ 0 & \sigma < -0.053 \end{cases}$$

### 1.3.3 等価騒音レベル計算方法

#### 1.3.3.1 各時間帯 $L_{Aeq,T}$ 計算

各計算点の騒音レベルを、対象とする時間帯の  $L_{Aeq,T}$  となるように計算します。

#### ①各設備機器騒音 $L_{Aeq,T}$ 計算

$$L_{Aeq,T} = L_S + 10 \log_{10} \frac{T_i}{T}$$

- $L_{Aeq,T}$  : 対象とする時間区分の騒音源の等価騒音レベル [dB(A)]
- $L_S$  : 各伝搬経路毎の計算点における騒音レベル [dB(A)]
- $T$  : 対象とする基準時間帯の時間 [s] (昼間は 57,600[s]、夜間は 28,800[s])
- $T_i$  : 対象とする基準時間帯内の騒音の継続時間 [s]

#### ②荷さばき作業(廃棄物収集作業)騒音 $L_{Aeq,T}$ 計算

$$L_{Aeq,T} = L_S + 10 \log_{10} \frac{a T_w}{T}$$

- $L_{Aeq,T}$  : 対象とする時間区分の騒音源の等価騒音レベル [dB(A)]
- $L_S$  : 各伝搬経路毎の計算点における騒音レベル [dB(A)]
- $T$  : 対象とする基準時間帯の時間 [s] (昼間は 57,600[s]、夜間は 28,800[s])
- $a$  : 荷さばき作業(廃棄物収集作業)の回数 [回]
- $T_w$  : 荷さばき作業(廃棄物収集作業)1回における平均継続時間(実測値平均値)[s]

#### ③自動車走行騒音 $L_{Aeq,T}$ 計算

$$L_{Aeq,T} = L_S + 10 \log_{10} \frac{a_d T_m}{T}$$

- $L_{Aeq,T}$  : 対象とする時間区分の騒音源の等価騒音レベル [dB(A)]
- $L_S$  : 各伝搬経路毎の計算点における騒音レベル [dB(A)]
- $T$  : 対象とする基準時間帯の時間 [s] (昼間は 57,600[s]、夜間は 28,800[S])
- $a_d$  : 走行台数 [台]
- $T_m$  : 区間における通過時間 [s]

$$T_m = \frac{3600}{1000 \cdot V} \cdot \triangle \quad \text{但し、V:走行速度(20[km/h]と設定) [km/h]}$$

$\triangle$  : 区間の長さ[m]

#### ④車両後進ブザー騒音 $L_{Aeq,T}$ 計算

$$L_{Aeq,T} = L_S + 10 \log_{10} \frac{a_d T_b}{T}$$

- $L_{Aeq,T}$  : 対象とする時間区分の騒音源の等価騒音レベル [dB(A)]
- $L_S$  : 各伝搬経路毎の計算点における騒音レベル [dB(A)]
- $T$  : 対象とする基準時間帯の時間 [s] (昼間は 57,600[s]、夜間は 28,800[S])
- $a_d$  : 後進警告ブザーが鳴る車両の走行台数 [台]
- $T_b$  : 区間における1台あたりのブザーが鳴っている時間 [s]

$$T_b = \frac{3600}{1000 \cdot V} \cdot \triangle \quad \text{但し、V:走行速度(5[km/h]と設定) [km/h]}$$

$\triangle$  : 区間の長さ[m]

### 1.3.3.2 等価騒音レベル $L_{Aeq}$ 計算

上記の等価騒音レベルをエネルギー合成して、店舗から発生する騒音全体の等価騒音レベルを求めます。

$$L_{Aeq} = 10 \log_{10} \left( \sum_{i=1}^n 10^{\frac{L_{Aeq,T,i}}{10}} \right)$$

$L_{Aeq}$  : 店舗から発生する騒音全体の等価騒音レベル [dB(A)]

$L_{Aeq,T,i}$  : 対象とする時間区分の各騒音源の等価騒音レベル [dB(A)]

### 1.3.4 騒音レベルの最大値の計算方法

「1.3.1 騒音源の A 特性音響パワーレベル計算方法」で求めた各騒音源及び各仮想点音源から各予測地点へ、距離減衰及び回折減衰した騒音レベルの最大値を求めます。

$$L_{Amax,i} = L_{Amax,is} - A_{div} - A_{bar}$$

$L_{Amax,i}$  : 各予測地点における騒音レベル の最大値[dB(A)]

$L_{Amax,is}$  : 騒音源の基準距離騒音レベルの最大値 [dB(A)] ( $L_W - 8$ )

$A_{div}$  : 距離減衰 [dB]

$A_{bar}$  : 回折減衰 [dB]

## 2. 予測の評価

### 2.1 騒音の総合的な予測・評価

昼間(午前 6 時から午後 10 時までの 16 時間)、夜間(午後 10 時から翌午前 6 時までの 8 時間)における等価騒音レベルを算出しました。

各予測地点(別紙「騒音源及び予測地点配置図」参照)における騒音レベルの予測計算は、下記の通り行いました。

- 1) 個々の騒音源から発生する騒音について「1.3.1 騒音源のA特性音響パワーレベル計算方法」により音響パワーレベルを求める。
- 2) 音響パワーレベルから騒音源の基準距離騒音レベルを求める。
- 3) 騒音源から距離減衰等の影響を考慮して、予測地点における騒音レベルを求める。
- 4) 予測地点での騒音レベルについて、対象とする時間区分における等価騒音レベルを求める。
- 5) 4)で求めた全ての等価騒音レベルをエネルギー的に合成し、店舗から発生する騒音全体の等価騒音レベルとする。

### 2.2 発生する騒音ごとの予測・評価

夜間(午後 10 時から翌午前 5 時まで)における騒音レベルの最大値を算出しました。

各予測地点(別紙「騒音源及び予測地点配置図」参照)における騒音レベルの最大値の予測計算は、下記の通り行いました。

- 1) 個々の騒音源から発生する騒音について「1.3.1 騒音源のA特性音響パワーレベル計算方法」により音響パワーレベルを求める。
- 2) 音響パワーレベルから騒音源の基準距離騒音レベルの最大値を求める。
- 3) 騒音源から距離減衰等の影響を考慮して、予測地点における騒音レベルの最大値を求める。

### 3. 予測地点の設定

#### 3.1 騒音予測地点の選定理由（等価騒音レベル）

等価騒音レベルの予測地点として、建物の周囲4方向からそれぞれ近接した最も騒音の影響を受けやすい保全対象側に立地している、又は立地可能な住居等の外壁部としました。

また、予測高さは騒音発生源の設置高さを考慮し、騒音の影響を最も受けやすい高さとしました。

予測地点	方向	予測高さ(m)	用途地域	環境基準		選定理由
				昼間	夜間	
A	東	1.2 (1階)	無指定地域	55dB	45dB	当該店舗の東側に道路を挟んで近接する敷地境界。 ※非住居のため1階(1.2m)高さにて予測
B	東	1.2 (1階) 4.2 (2階)	無指定地域	55dB	45dB	当該店舗の東側に道路を挟んで近接する2階建て住居外壁。 ※店舗兼住居2階建てのため1階(1.2m)、2階(4.2m)高さにて予測
C	南	1.2 (1階) 4.2 (2階)	無指定地域	55dB	45dB	当該店舗の東側に道路を挟んで近接する2階建て住居外壁。 ※店舗兼住居2階建てのため1階(1.2m)、2階(4.2m)高さにて予測
D	西	1.2 (1階)	第一種住居地域	55dB	45dB	当該店舗の西側に道路を挟んで近接する駐車場の敷地境界。 ※非住居のため1階(1.2m)高さにて予測
E	北	1.2 (1階)	無指定地域	55dB	45dB	当該店舗の北側に近接するクリニック外壁。 ※非住居のため1階(1.2m)高さにて予測

### 3.2 騒音予測地点の選定理由（夜間の騒音レベルの最大値）

夜間の騒音レベルの最大値の予測地点として、当該敷地境界上において、発生する音源の影響を最も受けやすい地点としました。

また、予測高さは騒音発生源の設置高さを考慮し、騒音の影響を最も受けやすい高さとしました。

予測地点	方向	予測高さ(m)	用途地域	規制基準	選定理由
P1	東	1.2	第一種住居地域	45dB	当該店舗の敷地境界上において、「キュービクル01」の影響が最も大きい地点。 ※隣地が非住居のため1階(1.2m)高さにて予測

## 4. 騒音予測のまとめ

### 4.1 予測評価結果（等価騒音レベル）

#### ① 予測結果（昼間（午前6時～午後10時））

時間帯	昼間(午前6時～午後10時)								
予測地点	A	B	B	C	C	D	E		
予測高さ	1.2m	1.2m	4.2m	1.2m	4.2m	1.2m	1.2m		
用途地域	無指定地域				第一種住居地域		無指定地域		
地域の類型	B								
環境基準(dB)	55								
等価騒音レベル(定常騒音)(dB)	49	43	43	34	34	36	46		
等価騒音レベル(変動騒音)(dB)	32	31	31	30	30	37	34		
等価騒音レベル(衝撃騒音)(dB)	24	23	23	21	21	28	26		
自動車走行騒音以外の等価騒音レベル(dB)	49	44	43	36	36	39	46		
等価騒音レベル(自動車走行音)(dB)	38	38	38	40	40	40	38		
騒音全体の等価騒音レベル(dB)	49	45	45	42	42	43	46		

※環境基準とは、「騒音に係る環境基準」(平成17年5月26日、環境省告示第45号)で定める環境基準のことをいう。

#### <評価>

全ての予測地点において、昼間の等価騒音レベルは環境基準を満たします。

従って、周辺の生活環境へ与える影響は軽微であると考えます。

#### ② 予測結果（夜間（午後10時～午前6時））

時間帯	夜間(午後10時～午前6時)								
予測地点	A	B	B	C	C	D	E		
予測高さ	1.2m	1.2m	4.2m	1.2m	4.2m	1.2m	1.2m		
用途地域	無指定地域				第一種住居地域		無指定地域		
地域の類型	B								
環境基準(dB)	45								
等価騒音レベル(定常騒音)(dB)	27	23	23	13	13	12	16		
等価騒音レベル(変動騒音)(dB)	21	21	21	20	20	26	23		
等価騒音レベル(衝撃騒音)(dB)	20	19	19	17	17	24	22		
自動車走行騒音以外の等価騒音レベル(dB)	28	26	26	23	23	28	26		
等価騒音レベル(自動車走行音)(dB)	26	26	26	27	27	30	27		
騒音全体の等価騒音レベル(dB)	30	29	29	28	28	32	29		

※環境基準とは、「騒音に係る環境基準」(平成17年5月26日、環境省告示第45号)で定める環境基準のことをいう。

#### <評価>

全ての予測地点において、夜間の等価騒音レベルは環境基準を満たします。

従って、周辺の生活環境へ与える影響は軽微であると考えます。

#### ③ 個別表（全騒音源）

別添 「(仮称)無印良品 総社 平均的な状況を呈する日における等価騒音レベル 計算過程」のとおり。

## 4.2 予測評価結果（夜間の騒音レベルの最大値）

### ① 予測結果（店舗敷地境界）

時間帯	夜間(午後10時～午前5時)
予測地点	P1
予測高さ	1.2
用途地域	第一種住居地域
区域	第二種区域
規制基準(dB)	45
定常騒音中の最大値(dB)	38

※規制基準とは、「騒音規制法」(昭和43年6月10日、法律第98号)で定める規制基準のことをいう。

#### <評価>

すべての予測地点において、騒音レベルの最大値は規制基準を満たします。  
従って、周辺の生活環境へ与える影響は軽微であると考えます。  
なお、開店後に近隣の住居等から苦情等をいただいた場合やその他問題が生じた場合には、誠意をもって対応致します。

### ② 個別表（全騒音源）

別添 「(仮称)無印良品 総社 騒音の発生源ごとの騒音レベル最大値 計算過程」のとおり。

## 5. 各騒音源のデータ

### 5.1 騒音データ

#### ① パワーレベルの根拠となる騒音レベル【dB(A)】(定常騒音)

音源名称	型番	騒音レベル [dB] メーカー値 及び 実測値	代表 周波数 [Hz]	規模・能力 [Kw]	根拠	図面名称	稼働時間
キューピクル 01	-	51.0	63	-	実測値	騒音源及び予測地点配置図	00:00 24:00
空調機室外機 01	SSRC280CD	62.0	1000	5.9	メーカー値	騒音源及び予測地点配置図	09:30 20:30
空調機室外機 02	SSRC280CD	62.0	1000	5.9	メーカー値	騒音源及び予測地点配置図	09:30 20:30
空調機室外機 03	SSRG40CT	45.0	500	0.59	メーカー値	騒音源及び予測地点配置図	09:30 20:30
空調機室外機 04	SSRC160C	54.0	1000	2.83	メーカー値	騒音源及び予測地点配置図	09:30 20:30
空調機室外機 05	SSRC160C	54.0	1000	2.83	メーカー値	騒音源及び予測地点配置図	09:30 20:30
空調機室外機 06	SSRG56CT	46.0	500	1.07	メーカー値	騒音源及び予測地点配置図	09:30 20:30
空調機室外機 07	SSRG56CT	46.0	500	1.07	メーカー値	騒音源及び予測地点配置図	09:30 20:30
空調機室外機 08	SSRC112C	51.0	1000	1.79	メーカー値	騒音源及び予測地点配置図	09:30 20:30
空調機室外機 09	SSRC224CD	62.0	1000	4.52	メーカー値	騒音源及び予測地点配置図	09:30 20:30
空調機室外機 10	SSRC224CD	62.0	1000	4.52	メーカー値	騒音源及び予測地点配置図	09:30 20:30
空調機室外機 11	SSRC280CD	62.0	1000	5.9	メーカー値	騒音源及び予測地点配置図	09:30 20:30
空調機室外機 12	SSRC280CD	62.0	1000	5.9	メーカー値	騒音源及び予測地点配置図	09:30 20:30
空調機室外機 13	GXUDP710GA	62.0	1000	0.53×1 0.63×1	メーカー値	騒音源及び予測地点配置図	09:30 20:30
空調機室外機 14	GXUDP710GA	62.0	1000	0.53×1 0.63×1	メーカー値	騒音源及び予測地点配置図	09:30 20:30
排気口 01	-	53.5	63	-	実測値	騒音源及び予測地点配置図	09:30 20:30
排気口 02	-	53.5	63	-	実測値	騒音源及び予測地点配置図	09:30 20:30
排気口 03	-	32.5	63	-	実測値	騒音源及び予測地点配置図	09:30 20:30
排気口 04	-	55.5	63	-	実測値	騒音源及び予測地点配置図	09:30 20:30
排気口 05	-	63.5	63	-	実測値	騒音源及び予測地点配置図	09:30 20:30
排気口 06	-	53.5	63	-	実測値	騒音源及び予測地点配置図	09:30 20:30
排気口 07	-	39.0	63	-	実測値	騒音源及び予測地点配置図	09:30 20:30
給気口 01	-	62.0	63	-	実測値	騒音源及び予測地点配置図	09:30 20:30
給気口 02	-	62.0	63	-	実測値	騒音源及び予測地点配置図	09:30 20:30

※代表周波数が不明の場合は、安全側を考慮し 63Hz としました。

※各音源位置は、別紙「騒音源及び予測地点配置図」参照

② パワーレベルの根拠となる騒音レベル【dB(A)】(変動騒音及び衝撃騒音)

音源名称	高さ (m)	発生台数 (回数)	速度または 設定時間	根拠等
大型車両 後進ブザー	1.5	昼間 7 台 (荷さばき 6 台) (廃棄物 1 台)	5 km/h 01:区間距離 9.115m、通過時間 6.557 秒 02:区間距離 3.723m、通過時間 2.686 秒 03:区間距離 10.940m、通過時間 7.871 秒	騒音予測の手引き
廃棄物 収集作業	1.5	昼間 1 回	1 回 300 秒	騒音予測の手引き (廃棄物圧縮時)
荷さばき 作業	1.5	昼間 6 回	1 回 15 分 1 分あたり 1 回の荷おろしとして 発生時間 15 秒	騒音予測の手引きの 参考資料 (リフト昇降音)
台車 平坦走行	0.0	昼間 6 台	荷さばき 1 台あたり、 15 回×往復×1 回 5 秒発生	騒音予測の手引き (平坦路走行時)
台車 段差越え	0.0	昼間 6 台	荷さばき 1 台あたり 15 回×往復発生	騒音予測の手引き (段差越え)

※荷さばき車両および廃棄物収集車両のアイドリング音は、音源として予測しておりませんが、作業時間の短縮や、静穏に努めて作業を行うように作業員に周知します。

③ パワーレベルの根拠となる騒音レベル【dB(A)】(自動車走行)

騒音の名称	パワー レベル [dB]	根拠	図面													
普通車両走行	82.0	騒音データとして「大規模小売店舗から発生する騒音予測の手引き」に記載のA特性音響パワーレベルLWA約 82dB(自動車工学に基づくパワーレベル式)より引用し、予測される来客車両の台数を駐車場内の全ての走行線に該当させております。走行速度については 20km/h と設定しました。	騒音源及び 予測地点配置図													
大型車両走行 (荷さばき車両、 廃棄物収集車両)	97.1(中型)	騒音データとして ASJ RTN-Model 2023 の 3 車種分類の中型車より引用し、予測される走行台数をそれぞれの車両が走行する走行線に該当させております。走行速度については 10km/h と設定しました。														
パワーレベル式の定数項(3 車種分類) ASJ RTN-Model 2023 より $L_{WA} = a + b \log_{10} V + C$ ※非定常走行区間より b=10 ※定常走行区間より b=30 ※Cは補正項であり該当はありません。 <b>【a の値】</b> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">3 車種分類</th> <th>定常走行区間</th> <th>非定常走行区間</th> </tr> <tr> <th>40 km/h ≤ V ≤ 140 km/h</th> <th>10 km/h ≤ V ≤ 60 km/h</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小型車</td> <td>45.8</td> <td>81.4</td> </tr> <tr> <td>中型車</td> <td>51.4</td> <td>87.1</td> </tr> <tr> <td>大型車</td> <td>54.4</td> <td>90.0</td> </tr> </tbody> </table>			3 車種分類	定常走行区間	非定常走行区間	40 km/h ≤ V ≤ 140 km/h	10 km/h ≤ V ≤ 60 km/h	小型車	45.8	81.4	中型車	51.4	87.1	大型車	54.4	90.0
3 車種分類	定常走行区間	非定常走行区間														
	40 km/h ≤ V ≤ 140 km/h	10 km/h ≤ V ≤ 60 km/h														
小型車	45.8	81.4														
中型車	51.4	87.1														
大型車	54.4	90.0														

※大型車両走行ルート※

■荷さばき作業 01&廃棄物収集作業 01

01→02→03→03(後 01)→04(後 02)→05(後 03)→05→06→07→08→09→10→11→03→02→01

## 5.2 騒音予測における車両台数の考え方

### ① 来客車両走行

<指針の計算式による1日当たりの来台数>

$$A \times S \times C \div D = (1,063.940 \times 1.202 \times 0.800) \div 2.000 = 512 \text{ 台/日}$$

<騒音予測計算における来台数>

一日当たりの来客車両台数は上記の式より 512 台(／日)としました。

昼間と夜間及び夜間(最大値)の台数については、駐車場利用可能時間が 9 時 30 分～20 時 30 分までのため、全台数昼間としました。往復を考慮しております。

昼間の来台数=日来台数×2=1,024 台

### ② 各走行線の設定台数について

①で算出した車両の台数から、各走行線を走行する台数を算出しました。

駐車場	昼間 6:00～22:00	夜間 22:00～翌日 6:00	最大値 22:00～翌日 5:00
001～017	1,024	-	-

騒音源及び予測地点配置図

SCALE=1:600

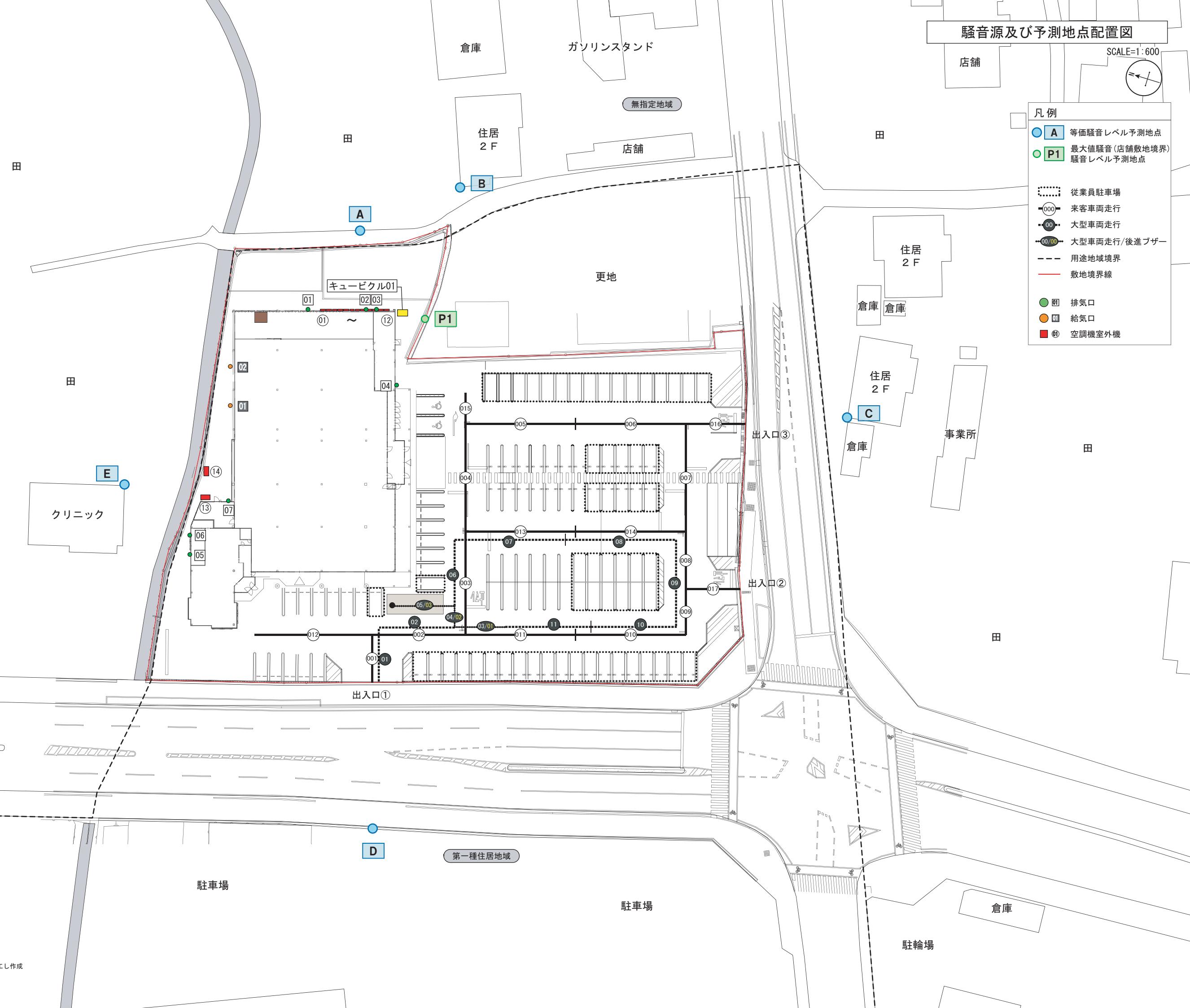


凡例

- A 等価騒音レベル予測地点
- P1 最大値騒音(店舗敷地境界)
- 騒音レベル予測地点

- 従業員駐車場
- 来客車両走行
- 大型車両走行
- /○○ 大型車両走行/後進ブザー
- 用途地域境界
- 敷地境界線

- 排気口
- 給気口
- 空調機室外機



(仮称)無印良品 総社 平均的な状況を呈する日における等価騒音レベル計算過程

(仮称)無印良品 総社 平均的な状況を呈する日における等価騒音レベル計算過程

騒音発生源	騒音継続時間帯 (時～時) 又は 騒音発生回数	長さ	高さ 【m】 (GLから)	音響 パワー レベル (Lw)【dB】	基準距離 における 騒音 レベル (Lpi)【dB】	根拠	r	Adiv	$\delta$	N	Abar	Ls
							予測地点までの 距離【m】	予測地点までの 距離減衰【dB】	行路差【m】	フレネル数	予測地点までの 回折減衰【dB】	各予測地点における 騒音レベル【dB】
							P1	P1	P1	P1	P1	P1
定常騒音	キュービクル01	22:00-05:00	-	2.3	59.0	51.0	実測値	4.2	12.6	-	-	38.

	x座標	y座標	z座標
予測地点A	95.0	127.8	1.2
	112.7	135.4	1.2
予測地点B	112.7	135.4	4.2
	181.1	94.8	1.2
予測地点C	181.1	94.8	4.2
予測地点D	97.2	22.1	1.2
予測地点P1	106.4	112.2	1.2

番号	音源名	x座標	y座標	z座標
1	キューピクル01	102.5	113.3	2.3
2	空調機室外機01	88.4	113.8	1.4
3	空調機室外機02	89.4	113.8	1.4
4	空調機室外機03	90.5	113.8	0.6
5	空調機室外機04	91.5	113.8	1.4
6	空調機室外機05	92.5	113.8	1.4
7	空調機室外機06	93.5	113.8	0.6
8	空調機室外機07	94.5	113.8	0.6
9	空調機室外機08	95.5	113.8	1.4
10	空調機室外機09	96.5	113.8	1.4
11	空調機室外機10	97.6	113.8	1.4
12	空調機室外機11	98.6	113.8	1.4
13	空調機室外機12	99.7	113.8	1.4
14	空調機室外機13	67.6	80.7	2.2
15	空調機室外機14	67.8	85.3	2.2
16	排気口01	85.7	113.9	3.0
17	排気口02	96.0	113.9	3.0
18	排気口03	97.9	113.9	3.0
19	排気口04	101.4	100.5	3.0
20	排気口05	64.8	70.5	3.0
21	排気口06	64.8	74.0	3.0
22	排気口07	71.7	80.0	3.0
23	給気口01	72.0	96.9	3.0
24	給気口02	72.0	103.8	3.0
25	来客車両走行001	97.1	47.9	0.0
		97.1	56.3	
26	来客車両走行002	97.1	56.3	0.0
		113.6	56.3	
27	来客車両走行003	113.6	56.3	0.0
		113.6	74.6	
28	来客車両走行004	113.6	74.6	0.0
		113.6	93.6	
29	来客車両走行005	133.1	93.6	0.0
		113.6	93.6	
30	来客車両走行006	152.6	93.6	0.0
		133.1	93.6	
31	来客車両走行007	152.6	74.6	0.0
		152.6	93.6	
32	来客車両走行008	152.6	64.4	0.0
		152.6	74.6	
33	来客車両走行009	152.6	56.3	0.0
		152.6	64.4	
34	来客車両走行010	133.1	56.3	0.0
		152.6	56.3	
35	来客車両走行011	113.6	56.3	0.0
		133.1	56.3	
36	来客車両走行012	97.1	56.3	0.0
		76.3	56.3	
37	来客車両走行013	113.6	74.6	0.0
		133.1	74.6	
38	来客車両走行014	133.1	74.6	0.0
		152.6	74.6	
39	来客車両走行015	113.6	93.6	0.0
		113.6	99.1	
40	来客車両走行016	163.1	93.6	0.0
		152.6	93.6	
41	来客車両走行017	162.2	64.4	0.0
		152.6	64.4	
42	大型車両走行01	98.3	48.1	0.0
		98.3	57.4	
43	大型車両走行02	111.7	57.6	0.0
		98.3	57.6	
44	大型車両走行03	111.7	57.7	0.0
		120.8	57.7	
45	大型車両走行04	111.7	61.4	0.0
		111.7	57.7	
46	大型車両走行05	100.7	61.4	0.0
		111.7	61.4	
47	大型車両走行06	111.7	61.4	0.0
		111.7	73.1	
48	大型車両走行07	111.7	73.1	0.0
		131.3	73.1	
49	大型車両走行08	131.3	73.1	0.0
		150.9	73.1	
50	大型車両走行09	150.9	73.1	0.0
		150.9	57.7	
51	大型車両走行10	135.8	57.7	0.0
		151.0	57.7	

(仮称)無印良品 総社 カタログ一覧

No	音源名称	型番	騒音レベル [dB] メーカー値
1	空調機室外機01	SSRC280CD	62.0
1	空調機室外機02	SSRC280CD	62.0
2	空調機室外機03	SSRG40CT	45.0
3	空調機室外機04	SSRC160C	54.0
3	空調機室外機05	SSRC160C	54.0
4	空調機室外機06	SSRG56CT	46.0
4	空調機室外機07	SSRG56CT	46.0
5	空調機室外機08	SSRC112C	51.0
6	空調機室外機09	SSRC224CD	62.0
6	空調機室外機10	SSRC224CD	62.0
1	空調機室外機11	SSRC280CD	62.0
1	空調機室外機12	SSRC280CD	62.0
7	空調機室外機13	GXUDP710GA	62.0
7	空調機室外機14	GXUDP710GA	62.0



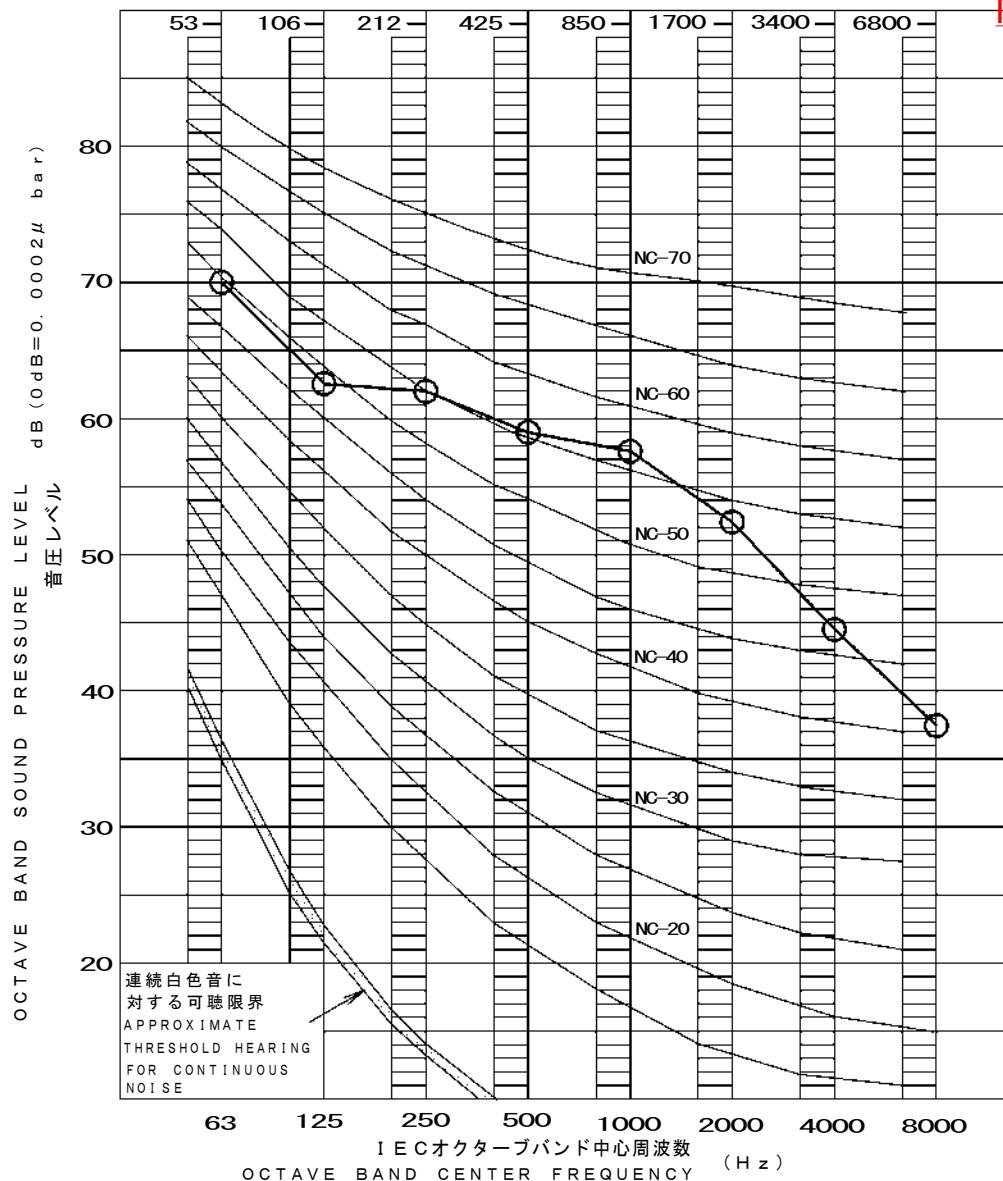
総称機種名			SSRG40CT									
室内機・室外機機種名 ★1			FHGP40FB		RSRP40CT		[RSRP40CTE, RSRP40CTH]					
定格冷房標準能力 ★2 ★12			kW		3.6(1.7~4.0)							
中間冷房標準能力 ★2			kW		1.7							
定格暖房標準能力 ★3 ★12			kW		4.0(1.8~5.3)							
中間暖房標準能力 ★3			kW		1.8							
中間冷房中温能力 ★5			kW		1.8							
最小冷房中温能力 ★5			kW		-----							
最小暖房標準能力 ★3			kW		-----							
最大暖房低温能力 ★4			kW		3.9							
電源			三相 200V 50/60Hz									
電気特性 ★7	運転電流		冷房		A 2.6							
	暖房		A 2.8									
	最大		A 9.1									
	消費電力		冷房		kW 0.800							
	中間冷房		kW 0.300									
	暖房		kW 0.880									
	中間暖房		kW 0.305									
	中間冷房中温		kW 0.210									
	最小冷房中温		kW -----									
	最小暖房標準		kW -----									
消費電力			最大暖房低温		kW 1.36							
消費電力			冷房		kW 0.759							
室外機単体			暖房		kW 0.843							
力率			冷房		%		88.8					
冷房			暖房		%		90.7					
始動電流			冷房		A -----							
冷房			暖房		A -----							
JIS-B-消費効率 (COP) [冷暖平均]			4.52									
JIS-B-消費効率 (APF) ★13			5.6									
通年JIS-B-消費効率 (APF2015) ★14			6.3									
定格冷房時の顯熱比 (SHF) ★2			0.82									
外装 ★1			塗装鋼板		アイボリー							
外形寸法			高さ		mm 305							
			幅		mm 775							
			奥行		mm 620							
圧縮機			形式		-----		全密閉スイング式					
フアン			電動機出力		kW -----		0.50					
			クランクケースヒータ		W -----							
			形式		ターボファン		プロペラファン					
			電動機出力×台数		W 46×1		50×1					
			急		m³/min 12		37					
			強		m³/min 10.5		-----					
			弱		m³/min 8.5		-----					
機外静圧			Pa -----		-----							
運動音 (音響パリーレベル) ★8			急		dB 52		冷 63 暖 56					
			強		dB 49		-----					
			弱		dB 47		-----					
運動音 (音圧レベル) ★9			急		dB 36		冷 42 暖 45					
			強		dB 33		-----					
			弱		dB 31		-----					
エアフィルタ			パネルに付属		-----							
質量			kg 19		41							
冷媒配管			長さ		m 5							
			最大		m 50(相当長70)							
			高低差		m 30							
冷媒			名稱		R32							
			充填量		kg 1.35(配管30m分封入済)							
接続			液側配管 (C1220T)		φ 6 フレア		φ 6 フレア					
配管			ガス側配管 (CT220T)		φ 12.7 フレア		φ 12.7 フレア					
★10			ドレン配管		VP25(外径φ32)		-----					
容量制御			%		圧縮機回転数制御(インバータ方式)							
法定凍度トン			0.95									
設計圧力 ★15			MPa H 4.00, L 2.26									
IPコード			IPX4									
△			最小電線太さ(こう長)		mm² -----		2(26m)					
△			漏電遮断器		-----		15A, 30mA					
△			機外配線		A -----		0.1sec以下					
△			手元開閉器		mm²以上 2		2					
△			アース線		A -----		15A, 15A					
△			連絡配線本数		mm² 2×3本							
△			室外→室内		m 55							
△			室内親機→子機		m -----							
△			室内子機→子機		m -----							
			スカイエア		天井埋込カセット形 エコ・ダブルフロー [グリーン購入法適合]							
			名 称		SSRG40CT		仕様一覧表					
			受注番号		製 作 敷		発 行 日		元 図 番			
			△		△		△		△			
			△		△							

総称機種名		SSRC160C		(別売)											
室内機・室外機機種名 ★1		FHCP160FC		RSRP160CC [RSRP160CC, RSRP160CH]			エコバネル								
定格冷房標準能力 ★2 ★12		kW		14.0(G, 5~16.0)			外装 フラッシュ(M1.5) BYCP160EEF								
中間冷房標準能力 ★2		kW		6.3			外形寸法 高さ×幅×奥行 mm 60×950×950								
定格暖房標準能力 ★3 ★12		kW		16.0(4.0~20.0)			1 エアフィルタ 防沫式抗菌樹脂ネット(ロングライフ)								
中間暖房標準能力 ★3		kW		7.2			質量 kg 5.5								
中間除房中温能力 ★5		kW		6.5			エコオートクリーナーバネル (別売)								
最小除房中温能力 ★5		kW		3.5			外装 フラッシュ(Φ1.5) BYCP160EEF								
最小除房標準能力 ★3		kW		4.0			外形寸法 高さ×幅×奥行 mm 105×950×950								
最大除房低温能力 ★4		kW		15.0			2 エアフィルタ 防沫式抗菌樹脂ネット(ロングライフ)								
電源		三相 200V 50/60Hz					3 質量 kg 8								
電気特性 ★7	運転電流		冷房 A 11.3					エコオートクリーニングバネル (別売)							
	暖房 A 11.4					外装 フラッシュ(Φ1.5) BYCP160EEF							外形寸法 高さ×幅×奥行 mm 130×950×950		
	最大 A 24.1					ル エアフィルタ フッ素コーティング樹脂ネット							外形寸法 高さ×幅×奥行 mm 130×950×950		
	消費電力		冷房 kW 3.70				3 質量 kg 10							外形寸法 高さ×幅×奥行 mm 130×950×950	
	中間冷房 kW 0.970					4 エアフィルタ 防沫式抗菌樹脂ネット(ロングライフ)							外形寸法 高さ×幅×奥行 mm 97×950×950		
	暖房 kW 3.76					リモコン 機種名 BRC764							外形寸法 高さ×幅×奥行 mm 97×950×950		
	中間暖房 kW 1.14					リモコン タイプ ワイヤード							外形寸法 高さ×幅×奥行 mm 97×950×950		
	中間除房中温 kW 0.821					コード 区分 周期調速							外形寸法 高さ×幅×奥行 mm 97×950×950		
	最小除房標準 kW 0.390					長さ m							外形寸法 高さ×幅×奥行 mm 97×950×950		
	最小除房標準 kW 0.625					幅さ m							外形寸法 高さ×幅×奥行 mm 97×950×950		
	最大除房低温 kW 8.80					高さ m							外形寸法 高さ×幅×奥行 mm 97×950×950		
消費電力		冷房 kW 3.46					標準付属品							外形寸法 高さ×幅×奥行 mm 97×950×950	
室外機筐体		暖房 kW 3.54					室内 室外							外形寸法 高さ×幅×奥行 mm 97×950×950	
力率		冷房 % 94.5					リモコン リモコン							外形寸法 高さ×幅×奥行 mm 97×950×950	
始動電流		暖房 % 95.2					保証書							外形寸法 高さ×幅×奥行 mm 97×950×950	
正味消耗効率 (DOP) ★12		冷暖房平均 4.02					取扱説明書							外形寸法 高さ×幅×奥行 mm 97×950×950	
通常功耗 - 消費効率 (APF) ★13		5.8					取扱説明書							外形寸法 高さ×幅×奥行 mm 97×950×950	
通常功耗 - 消費効率 (APF2015) ★14		6.5					取扱説明書							外形寸法 高さ×幅×奥行 mm 97×950×950	
定格除房時の騒音比 (SHF) ★2		0.67					標準付属品							外形寸法 高さ×幅×奥行 mm 97×950×950	
外装 ★1		重量 kg 59.51					室内 室外							外形寸法 高さ×幅×奥行 mm 97×950×950	
外形寸法		高さ mm 208					リモコン リモコン							外形寸法 高さ×幅×奥行 mm 97×950×950	
幅 mm 840		940					保証書							外形寸法 高さ×幅×奥行 mm 97×950×950	
奥行き mm 840		320					取扱説明書							外形寸法 高さ×幅×奥行 mm 97×950×950	
形式		全密閉スイング式					標準付属品							外形寸法 高さ×幅×奥行 mm 97×950×950	
電動機出力		冷房 kW 2.83					室内 室外							外形寸法 高さ×幅×奥行 mm 97×950×950	
電動機出力 × 台数		冷房 kW 2.83					リモコン リモコン							外形寸法 高さ×幅×奥行 mm 97×950×950	
フランジ		高さ mm 1430					保証書							外形寸法 高さ×幅×奥行 mm 97×950×950	
風量		暖房 mm 940					取扱説明書							外形寸法 高さ×幅×奥行 mm 97×950×950	
始動電流		冷房 A -----					標準付属品							外形寸法 高さ×幅×奥行 mm 97×950×950	
外装		暖房 A -----					室内 室外							外形寸法 高さ×幅×奥行 mm 97×950×950	
標準付属品		冷房 [アイボリー] 59.51					リモコン リモコン							外形寸法 高さ×幅×奥行 mm 97×950×950	
標準付属品		暖房 [クランプ材] 5.5					保証書							外形寸法 高さ×幅×奥行 mm 97×950×950	
標準付属品		[ライトキャメル] 5.5					取扱説明書							外形寸法 高さ×幅×奥行 mm 97×950×950	
標準付属品		[フレアレスジョイント] 5.5					標準付属品							外形寸法 高さ×幅×奥行 mm 97×950×950	
標準付属品		[ハーネス] 5.5					保証書							外形寸法 高さ×幅×奥行 mm 97×950×950	
標準付属品		[スペーサー] 5.5					取扱説明書							外形寸法 高さ×幅×奥行 mm 97×950×950	
標準付属品		[フレキシブルホース] 5.5					標準付属品							外形寸法 高さ×幅×奥行 mm 97×950×950	
標準付属品		[S型パイプ] 5.5					保証書							外形寸法 高さ×幅×奥行 mm 97×950×950	
標準付属品		[ドレン配管] 5.5					取扱説明書							外形寸法 高さ×幅×奥行 mm 97×950×950	
容量切換装置		% 100					標準付属品							外形寸法 高さ×幅×奥行 mm 97×950×950	
容量切換装置		[VP25] 5.5					保証書							外形寸法 高さ×幅×奥行 mm 97×950×950	
容量切換装置		[BRC764] 5.5					取扱説明書							外形寸法 高さ×幅×奥行 mm 97×950×950	
容量切換装置		[BRC764] 5.5					標準付属品							外形寸法 高さ×幅×奥行 mm 97×950×950	
容量切換装置		[BRC764] 5.5					保証書							外形寸法 高さ×幅×奥行 mm 97×950×950	
容量切換装置		[BRC764] 5.5					取扱説明書							外形寸法 高さ×幅×奥行 mm 97×950×950	
容量切換装置		[BRC764] 5.5					標準付属品							外形寸法 高さ×幅×奥行 mm 97×950×950	
容量切換装置		[BRC764] 5.5					保証書							外形寸法 高さ×幅×奥行 mm 97×950×950	
容量切換装置		[BRC764] 5.5					取扱説明書							外形寸法 高さ×幅×奥行 mm 97×950×950	
容量切換装置		[BRC764] 5.5					標準付属品							外形寸法 高さ×幅×奥行 mm 97×950×950	
容量切換装置		[BRC764] 5.5					保証書								

総称機種名			SSRG56CT						(別売)				
室内機・室外機機種名 ★1			FMGP56FB		RSRP56CT		RSRP56CTE, RSRP56CTH						
定格冷房標準能力 ★2 ★12			KW	5.0(2.3~5.6)									
中間冷房標準能力 ★2			KW	2.3									
定格暖房標準能力 ★3 ★12			KW	5.6(2.6~7.1)									
中間暖房標準能力 ★3			KW	2.6									
中間冷房中温能力 ★5			KW	2.4									
最小冷房中温能力 ★5			KW	-----									
最小暖房標準能力 ★3			KW	-----									
最大暖房低温能力 ★4			KW	5.6									
電源			三相 200V 50/60Hz										
電気特性 ★7	運転電流		冷房	A	4.5								
	運転電流		暖房	A	5.1								
			最大	A	9.1								
	消費電力		冷房	KW	1.42								
			中間冷房	KW	0.417								
			暖房	KW	1.58								
			中間暖房	KW	0.447								
			中間冷房中温	KW	0.339								
			最小冷房中温	KW	-----								
			最小暖房標準	KW	-----								
最大暖房低温			KW	2.26									
消費電力			冷房	KW	1.38								
室外機単体			暖房	KW	1.54								
力率			冷房	%	81.1								
暖房			暖房	%	89.4								
始動電流			冷房	A	-----								
暖房			暖房	A	-----								
JIS-B-消費効率 (COP) [冷暖平均]				3.53									
通年EER-消費効率 (APF) ★13				5.2									
通年EER-消費効率 (APF2015) ★14				5.5									
定格冷房時の顯熱比 (SHF) ★2				0.72									
外装 ★1			重量	kg	305								
外形寸法			高さ	mm	510								
			幅	mm	775								
			奥行	mm	620								
圧縮機			形式		-----								
			電動機出力	KW	-----								
			クランクケースヒータ	W	1.07								
ファン			形式		-----								
			電動機出力×台数	W	46×1								
			急	m³/min	12								
			強	m³/min	10.5								
			弱	m³/min	8.5								
機外静圧			Pa		-----								
運動音 (音響パリーレベル) ★8			急	dB	52								
			強	dB	49								
			弱	dB	47								
運動音 (音圧レベル) ★9			急	dB	36								
			強	dB	33								
			弱	dB	31								
エアフィルタ			バネルに付属		-----								
質量			kg	19	42								
冷媒配管			標準長さ	m	5								
			最大長さ	m	50(相当長70)								
			高低差	m	30								
冷媒			名稱		R32								
充填量			kg	1.35(配管30m分封入済)									
接続			液側配管 (C1220T)	mm	ø6.4 フレア								
			配管	mm	ø12.7 フレア								
			ガス側配管 (C1220T)	mm	ø12.7 フレア								
★10			ドレン配管	VP25(外径ø32)	-----								
容量制御			%	圧縮機回転数制御(インバータ方式)									
法定冷凍トン				1.09									
設計圧力 ★15			MPa	H 4.00, L 2.26									
IPコード				JPX4									
△			最小電線太さ(こう長)	mm²	2(26m)								
△			漏電遮断器		15A, 30mA								
△			機外配線		0.1sec以下								
△			配線用遮断器	A	15								
△			手元開閉器	mm²以上	2								
△			アース線	A	15A, 15A								
△			連絡配線本数	mm²	2×3本								
△			室外→室内	m	55								
△			室内親機→子機	m	-----								
△			室内子機→子機	m	-----								
△						スカイエア							
						天井埋込カセット形 エコ・ダブルフロー [グリーン購入法適合] SSRG56CT							
						仕様一覧表							
△						名 称	元 図 番						
						名 称	JA14801541						
						図 番							

総称機種名			SSRC112C				(別売)			
室内機・室外機機種名 ★1			FHCP112FC		RSRP112C [RSRP112CF, RSRP112CH]					
定格冷房標準能力 ★2 ★12			KW	10.0 (S 1~11 2)						
中間冷房標準能力 ★2			KW	4.5						
定格暖房標準能力 ★3 ★12			KW	11.2 (S 8~14 0)						
中間暖房標準能力 ★3			KW	5.1						
中間冷房中温能力 ★5			KW	4.7						
最小冷房中温能力 ★5			KW	3.1						
最小暖房標準能力 ★3			KW	2.8						
最大暖房低温能力 ★4			KW	12.5						
電源			三相 200V 50/60Hz							
電気特性 ★?	運転電流		冷房	A	7.0					
	暖房		A	7.0						
	最大		A	23.9						
	冷房		KW	2.20						
	中間冷房		KW	0.676						
	暖房		KW	2.20						
	中間暖房		KW	0.765						
	中間冷房中温		KW	0.561						
	最小冷房中温		KW	0.335						
消費電力			最小暖房標準	KW	0.435					
消費電力			最大暖房低溫	KW	4.43					
室外機単体			冷房	KW	2.01					
力率			暖房	%	90.7					
始動電流			暖房	A	-----					
工具等・消費効率 (COP)			暖房	A	-----					
通常工具等・消費効率 (APF) ★13			冷房	-----	4.82					
通常工具等・消費効率 (APF2015) ★14			暖房	-----	6.4					
定格冷房時の顕熱比 (SHF) ★2			冷房	-----	7.2					
外装 ★1			暖房	-----	0.79					
外装			重鉛錫板	アイボリー						
外装			-----	5Y6 5/1						
外装			-----	[ライトキャメル]						
外装			-----	12.5Y6 5/1.5						
外形寸法			高さ	mm	288	1430				
外形寸法			幅	mm	840	940				
外形寸法			奥行	mm	840	320				
重量			-----	空密閉スイング式						
重量			-----	空半パイプ						
重量			-----	シール封						
重量			-----	カラスチューブ						
ファン	形式		ターボファン	フロペラファン						
	有効機出力×台数		W	106×1	(110×110)×1					
	風量	急	m³/min	34	94					
		強	m³/min	26.5	-----					
		弱	m³/min	19	-----					
	機外静圧		Pa	-----	-----					
	運転音		急	dB	61	冷: 69 暖: 71				
	(音響パワーレベル) ★8		強	dB	56	-----				
	(音響パワーレベル) ★9		弱	dB	50	-----				
	運転音		急	dB	45	冷: 48 暖: 51				
	(音響パワーレベル) ★9		強	dB	39	-----				
	音響パワーレベル		弱	dB	33	-----				
エアフィルタ			パネルに付属							
質量			kg	25	90					
冷媒配管			標準長さ	mm	7.5					
冷媒配管			長さ	mm	75 (相当長90)					
冷媒配管			最高差	mm	30					
冷媒			名前	R32						
冷媒			充填量	kg	3.35 (配管30m分封入済)					
接続配管 (G1220T)			mm	ø9.5	フレア	ø9.5	フレア			
接続配管 (G1220T)			mm	ø15.9	フレア	ø15.9	フレア			
★10			ドレン配管	VP25 (外径ø32)	-----					
容量制御			%	圧縮機回転数制御 (インバータ方式)						
法定冷凍トン			-----	14						
設計圧力 ★15			MPa	H: 3.60, L: 2.26	15					
IPコード			IPX4							
機外配線	最小電線太さ(こう長)		mm	3.5 (1/m)						
	漏電遮断器		-----	30A, 30mA						
	配線用遮断器		A	0.1sec以下						
	手元開閉器		△-1ス	mm 以上	2	16				
	レバ-リモコン開閉器		A	30A, 30A						
	遮断配線本数		mm 以上	2	2					
	室外～室内		mm	80						
	こう長		室内子機～子機	mm	-----					
	室内子機～子機		mm	-----	-----					
改正欄 REV						スカイエア				
△						天井埋込カセット形 S-ラウンドフロー [グリーン購入法適合] SSRC112C 仕様一覧表				
△						タイキン工業株式会社				
△						JA14801705				

総称機種名		SSRC224CD		(別売)													
室内機・室外機機種名 ★1		FHP112FC ×2	RSPR224C [RSRP224CE, RSRP224CH]														
定格冷房標準能力 ★2 ★12		KW 20.0(5.0~22.4)															
中間冷房標準能力 ★2		KW 9.0															
定格熱房標準能力 ★3 ★12		KW 22.4(5.6~28.0)															
中間熱房標準能力 ★3		KW 10.1															
中間冷房中温能力 ★5		KW 9.4															
最小冷房中温能力 ★5		KW 5.0															
最小暖房標準能力 ★3		KW 5.6															
最大暖房低温能力 ★4		KW 20.0															
電源		三相 200V 50.60Hz															
電気特性 ★?	運転電流		冷房 A 16.8														
	消費電力		暖房 A 16.9														
	消費電力		最大 A 33.7														
	消費電力		冷房 KW 5.55														
	消費電力		中間冷房 KW 1.51														
	消費電力		暖房 KW 5.53														
	消費電力		中間暖房 KW 1.54														
	消費電力		中間冷房中温 KW 1.38														
	消費電力		最小冷房標準 KW 0.600														
	消費電力		最大暖房低溫 KW 7.33														
正味一消費効率 (DOP) ★13		冷暖平均 3.83															
通常功耗 - 消費効率 (APF) ★13		5.7															
通常功耗 - 消費効率 (APF2015) ★14		6.1															
定格冷房時の顕熱比 (SHF) ★2		0.79															
外装 ★1		薄鋼板 597.571															
外形寸法		高さ mm 208		幅 mm 840		奥行 mm 840											
外形寸法		形式 -----		電動機出力 KW 4.52		全密閉スイング式											
外形寸法		電動機出力 KW 4.52		電動機出力 KW -----		全密閉スイング式											
外形寸法		電動機出力 KW 4.52		電動機出力 KW -----		全密閉スイング式											
外形寸法		電動機出力 KW 4.52		電動機出力 KW -----		全密閉スイング式											
外形寸法		電動機出力 KW 4.52		電動機出力 KW -----		全密閉スイング式											
外形寸法		電動機出力 KW 4.52		電動機出力 KW -----		全密閉スイング式											
外形寸法		電動機出力 KW 4.52		電動機出力 KW -----		全密閉スイング式											
外形寸法		電動機出力 KW 4.52		電動機出力 KW -----		全密閉スイング式											
外形寸法		電動機出力 KW 4.52		電動機出力 KW -----		全密閉スイング式											
外形寸法		電動機出力 KW 4.52		電動機出力 KW -----		全密閉スイング式											
外形寸法		電動機出力 KW 4.52		電動機出力 KW -----		全密閉スイング式											
外形寸法		電動機出力 KW 4.52		電動機出力 KW -----		全密閉スイング式											
外形寸法		電動機出力 KW 4.52		電動機出力 KW -----		全密閉スイング式											
外形寸法		電動機出力 KW 4.52		電動機出力 KW -----		全密閉スイング式											
外形寸法		電動機出力 KW 4.52		電動機出力 KW -----		全密閉スイング式											
外形寸法		電動機出力 KW 4.52		電動機出力 KW -----		全密閉スイング式											
外形寸法		電動機出力 KW 4.52		電動機出力 KW -----		全密閉スイング式											
外形寸法		電動機出力 KW 4.52		電動機出力 KW -----		全密閉スイング式											
外形寸法		電動機出力 KW 4.52		電動機出力 KW -----		全密閉スイング式											
外形寸法		電動機出力 KW 4.52		電動機出力 KW -----		全密閉スイング式											
外形寸法		電動機出力 KW 4.52		電動機出力 KW -----		全密閉スイング式											
外形寸法		電動機出力 KW 4.52		電動機出力 KW -----		全密閉スイング式											
外形寸法		電動機出力 KW 4.52		電動機出力 KW -----		全密閉スイング式											
外形寸法		電動機出力 KW 4.52		電動機出力 KW -----		全密閉スイング式											
外形寸法		電動機出力 KW 4.52		電動機出力 KW -----		全密閉スイング式											
外形寸法		電動機出力 KW 4.52		電動機出力 KW -----		全密閉スイング式											
外形寸法		電動機出力 KW 4.52		電動機出力 KW -----		全密閉スイング式											
外形寸法		電動機出力 KW 4.52		電動機出力 KW -----		全密閉スイング式											
外形寸法		電動機出力 KW 4.52		電動機出力 KW -----		全密閉スイング式											
外形寸法		電動機出力 KW 4.52		電動機出力 KW -----		全密閉スイング式											
外形寸法		電動機出力 KW 4.52		電動機出力 KW -----		全密閉スイング式											
外形寸法		電動機出力 KW 4.52		電動機出力 KW -----		全密閉スイング式											
外形寸法		電動機出力 KW 4.52		電動機出力 KW -----		全密閉スイング式											
外形寸法		電動機出力 KW 4.52		電動機出力 KW -----		全密閉スイング式											
外形寸法		電動機出力 KW 4.52		電動機出力 KW -----		全密閉スイング式											
外形寸法		電動機出力 KW 4.52		電動機出力 KW -----		全密閉スイング式											
外形寸法		電動機出力 KW 4.52		電動機出力 KW -----		全密閉スイング式											
外形寸法		電動機出力 KW 4.52		電動機出力 KW -----		全密閉スイング式											
外形寸法		電動機出力 KW 4.52		電動機出力 KW -----		全密閉スイング式											
外形寸法		電動機出力 KW 4.52		電動機出力 KW -----		全密閉スイング式											
外形寸法		電動機出力 KW 4.52		電動機出力 KW -----		全密閉スイング式											
外形寸法		電動機出力 KW 4.52		電動機出力 KW -----		全密閉スイング式											
外形寸法		電動機出力 KW 4.52		電動機出力 KW -----		全密閉スイング式											
外形寸法		電動機出力 KW 4.52		電動機出力 KW -----		全密閉スイング式											
外形寸法		電動機出力 KW 4.52		電動機出力 KW -----		全密閉スイング式											
外形寸法		電動機出力 KW 4.52		電動機出力 KW -----	</												



オーバーオール (デシベル) O V E R A L L (d B(A))

	正面 FRONT
標準條件 STANDARD	62

(暗騒音は補正済  
B. G. N IS ALREADY RECTIFIED)

## 運転条件 OPERATING CONDITIONS

電 源  
POWER SOURCE 200 V 50/60 Hz

J I S 標準 JIS STANDARD

50 / 60 Hz

## 測定場所 MEASURING PLACE

#### マイクロホン位置 LOCATION OF MICROPHONE

無響室（換算值）

### 黑管空（換算值） ANECHOIC CHAMBER (CONVERSION VALUE)

注) 運転音は無響室換算した時の値です。  
実際に据付けた状態で測定すると周囲の騒音や反射を受け、表示値よりも大きくなるのが普通です。

NOTE : THE OPERATING SOUND IS MEASURED IN ANECHOIC CHAMBER.  
IF IT IS MEASURED UNDER THE ACTUAL INSTALLATION CONDITIONS, IT IS NORMALLY OVER THE  
SFT VALUE DUE TO ENVIRONMENTAL NOISE AND SOUND REFLECTION.

